

# えがお



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会  
 〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内  
 TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>  
 FAX 0948-83-8005 [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)

No.  
**62**

発行日 2011.4.1

# 被災地の一日も早い復興を願って

3月11日(金)午後2時46分、三陸沖を震源として発生した大地震は、東日本に甚大な被害をもたらしました。被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げるとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

現在、福岡県共同募金会は、被災された方々を支援するため、3月14日(月)から義援金を募集しています。嘉麻市支会としても、市内の各所に募金箱を設置し、また稲築住民センター内の事務局でも義援金を受け付けておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、義援金については、下記振込口座に直接送金することもできます。

## 《募金箱の設置場所》

(稲築地区)

セブンイレブン稲築平店 セブンイレブン飯塚・稲築店 セブンイレブン稲築郵便局前店  
サンコー銭代坊店 ポプラ稲築山野店 珈琲工房ふれん堂 トレードマート稲築店  
ホームプラザナフコ稲築店 スーパー大栄鮮ど市場稲築店 Foodway稲築店 市役所稲築庁舎  
稲築住民センター

(碓井地区)

道の駅うすい うすい人権啓発センターあかつき 市役所碓井庁舎 碓井千歳会館

(山田地区)

福岡嘉穂農業協同組合山田支所 (株)トモス 山田慈恵会 市役所山田庁舎 山田ふれあいハウス

(嘉穂地区)

身体障害者療護施設三愛園 カッホー馬古屏 スーパーASO大隈店 市役所嘉穂庁舎

## 《募集期間》

平成23年3月14日(月)～9月30日(金)

## 《振込先口座》

金融機関名	支店名	預金種別	口座番号	名義
りそな銀行	東京公務部(295)	普通	0036576	社会福祉法人中央共同募金会
三菱東京UFJ銀行	本店(001)	普通	0031265	社会福祉法人中央共同募金会
三井住友銀行	東京公務部(096)	普通	0155400	社会福祉法人中央共同募金会 災害口
ゆうちょ銀行	郵便振替口座		00170-6-518	中央共同募金会 東北関東大震災義援金

※同一銀行内での振込手数料は、無料となります。

多くの方々から、義援金をお寄せいただいております。本当にありがとうございます。

嘉麻市小中学校校長会・教頭会一同様 嘉穂町レクリエーション研究会様 溝口金物店溝口誠様  
筑豊園職員一同様 嘉麻市立大隈小学校職員一同様 嘉麻市牛隈13組様 上牛隈行政区12組様  
(株)コスモ環境グリーンサービス様 シヅキ福祉工場様 嘉麻市立千手小学校様  
嘉穂地区民生委員児童委員協議会様 (株)トモス様 嘉麻市琴平絵画教室一同様

《募金箱を通じて》

ポプラ稲築山野店様 トレードマート稲築店様 セブンイレブン稲築郵便局前店様  
セブンイレブン稲築平店様 セブンイレブン飯塚・稲築店様 (株)トモス様

(順不同、3月14日～18日受付分)

《お問い合わせ先》 福岡県共同募金会嘉麻市支会 電話0948-20-5225



## 街頭募金 物資の募集に 被災地支援の思い続々と

3月15・16日、19・20日に、被災された方々が必要とする物資(紙おむつや飲料水等)の募集を行ったところ、たくさんの方からご協力をいただきました。

また、3月18日にはカッホー馬古屏とトレードマート稲築店で街頭募金を実施し、被災地を応援するたくさんの募金が寄せられました。

物資については、3月21日に嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所に搬送し、被災地へと届けられました。また、街頭募金は、これまでにいただいている義援金とともに、福岡県共同募金会に送金することになっています。本当にありがとうございます。

《街頭募金額》 163,096円

《支援物資》 ・紙おむつ36箱 ・飲料水(ペットボトル)442本  
・粉ミルク23缶 ・離乳食96個 ・カップ麺193個  
・缶詰27個 ・フェイスタオル1,233枚 ・毛布4枚



※支援物資については下記ホームページやチラシなどを通じて、必要とされるものを随時募集させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

嘉麻市社協ホームページ <http://kama.syakyo.com> 嘉麻市社協ブログ <http://d.hatena.ne.jp/kamasyakyo/>

## 野菜を育てて 仲間づくりを

野菜を自分で育ててみたいけれど、場所がなかったり、育て方がわからないということで、あきらめている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

このたび、地域の交流拠点である寄ってこハウスの畑で、野菜づくり講習会を開催することになりました。講師による指導を受けながら、グループで作業を行いますので、ぜひご参加ください。

野菜づくりを通じて、仲間を増やし、収穫の喜びを味わいませんか。

《日 程》① 4月25日(月) ② 5月16日(月) ③ 5月30日(月) ④ 6月20日(月)

※雨天の場合は、講師による説明のみを行い、後日農作業を行います。

《内 容》トマト、ナス、ピーマン、キュウリの苗植えから収穫までの農作業をグループで行います。

《講 師》小山英機氏(エコ ドリーム ファーム)

《参加費》500円

《参加対象》市内在住で、野菜づくりで仲間を増やしたいと考えている方  
※未経験の方も大歓迎です。

《募集人数》12名程度

(応募多数の場合は公開で抽選を行い、受講者を決定します。)

《募集期間》平成23年4月1日(金)~4月20日(水)

《応募方法》電話かファックス、メールでお申し込みください。

※土・日曜日は電話での受付はできません。

※ファックス・メールの場合は、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を記載ください。

《お問い合わせ・お申し込み先》

嘉麻市社会福祉協議会

電話 0948-42-0751 ファックス0948-83-8005 Eメール [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)



# 地域での子育て支援の大切さを学ぶ

平成22年度の地域福祉部研修会は、児童虐待の予防をテーマに、地域でできることは何なのかを考えてきました。3月4日(金)に開催した第2回研修会には、地域福祉部役員、行政区長、民生委員児童委員など93名が参加しました。講師には、久留米市で活動するNPO法人「にじいろCAP」の代表理事である重永侑紀さんをお迎えし、「子どもが安心して暮らせるまちづくりに向けて」と題して、お話をいただきました。

重永さんは、児童虐待は、どこの家庭でも起こりうる問題であることや、乳幼児期における親子のつながり(絆)が大切であることをわかりやすく説明しました。また、過去に親から虐待を受け、現在は児童養護施設で暮らす中学生が語った「自分の周りにいる大人は風景でしかなく、相談できる人は誰もいなかった。」との言葉を紹介し、地域の中での「孤立」という問題が、その背景にあることを指摘されました。

さらに、それを防ぐためには、地域の住民同士の関係づくりが必要であるため、まずは「声かけ」からはじめてみてはどうでしょうか、との提案がありました。

研修会終了後のアンケートには、「これから声かけをしてみよう」、「地域とのつながりが大切だ」との感想も多数あり、地域の住民としてできる子育て支援の一つを学ぶことができた研修会となりました。



西田 良輔さん(16歳)  
(上山田在住)

高校では陸上部に所属していますが、休みの日には、テニスをしています。最近ダブルスをするようになって、仲間とコミ

ュニケーションをとりながら、楽しむという新たな魅力を感じています。



國松 勝さん(71歳)  
(大隈町在住)

ウォーキング歴30年。体調が悪いとき以外は、毎日欠かさず歩いています。季節の変化を肌で感じとることができるのが魅力です。これからの季節はたくさんの草花を見ながら歩くのが楽しみです。

## ちょっと間かせて ひとことインタビュー

このコーナーでは、毎月4人の方に、旬の話題に沿ってインタビューしていきます。暖かくなり、体を動かしやすい季節を迎えました。そこで、今月のテーマは「あなたがしているスポーツの魅力を見せて」です。

いずみ 出水 和幸さん(48歳)  
(漆生在勤)

40歳を過ぎてからフルマラソンに挑戦して以降、現在も100キロマラソンや駅伝などの持久走にチャレンジしています。日々の練習が大切なので、週に3日は自宅から16kmの道のりを走って通勤しています。その魅力は何と云っても、走っているときの爽快感とゴールしたときの達成感ですね。

西本 義春さん(82歳)  
(上臼井在住)

66歳の時からゲートボールをはじめ、16年目になります。今は近くの公園で、仲間7人と一緒にわきあいあいとプレーを楽しんでいます。ゲートボールはよく歩くスポーツです。みんなで楽しみながら健康になれるというのがこのスポーツの魅力だと思います。



最近、育児を積極的に行うお父さんが話題となり、「イクメン」と呼ばれています。父親の育児への参加は、母親の負担を軽減するだけではなく、社会全体を豊かにするとも言われています。そこで、今号より、市内の「イクメン」お父さんを紹介し、育児への思いを伺います。



坂本 浩さん(33歳) <sup>たつき</sup>龍麒君(1歳6ヶ月)(上臼井在住)

坂本さんは、2009年9月に長男の龍麒君が生まれて以来、仕事から早く帰宅して一緒にお風呂に入ったり、食事の手助けやおむつ替えなどを奥様と分担するようになりました。また、週末には、龍麒君と図書館へ出かけたり、ドライブに行ったりと二人だけの時間を作るように心がけています。

育児に積極的に係ることについては、周りの友人もそうであったために、まったく違和感はなく、龍麒君の可愛い笑顔と成長を見ることができて、本当に楽しいそうです。

坂本さんに育児について尋ねると、「男性にも育児休暇はありますが、仕事を中断するのは難しく、なかなか取れないのが現状です。育児は、思うようにいかないことが多く、大変ですので、仕事と家庭のバランスをとりながら、父親としてできることをするだけで、妻が少しは楽になるのではないかと思います。」と話し、自然体での育児参加と奥様への思いやりが伝わってきました。

## おしゃべりサロンに参加しませんか!

おしゃべりサロンでは、子育て中の方や子どもたち、また、託児ボランティアの方が集い、子育ての悩みを話したり、いろいろな情報交換をしながら、楽しい時間を過ごしています。

4月から9月の開催予定は下記のとおりとなっておりますので、ぜひご参加ください。

日 時	内 容
4月20日(水) 10:30~	お外で遊ぼう! (持ってくるもの お弁当・お茶・レジャーシート)
5月18日(水) 10:30~	スクラップ・ブックング (持ってくるもの お気に入りの写真5~6枚)
6月8日(水) 10:00~	染物にチャレンジ ~Tシャツ作り~(申込締切 5/18) (持ってくるもの 白のTシャツ)
7月20日(水) 10:30~	ワークショップ ~子どもと一緒にアート~
8月17日(水) 10:30~	そうめん流し
9月14日(水) 10:00~	自分だけのお皿を作ろう! (申込締切 8/17)

※会場は、すべて碓井千歳会館です。※準備の都合上、6月と9月は、申込締切がありますのでご注意ください。

## 子育てグループ交流会参加者募集 「地域でつくる子どもの遊び場プレーパーク」

飯塚市で活動している「颯田子育てサポートジャム」の指導の下、外遊びの楽しさを体験するプレーパークを行います。子どもと一緒に外遊びをしながら、子育てグループの交流を深めたいと思いますので、ぜひご参加ください。

また、子育てグループに加入していない方も参加できますので、お気軽にお越しください。

日 時：平成23年5月17日(火) 10時~14時 ※雨天時は5月24日(火)に延期します。

場 所：碓井織田廣喜美術館横広場

講 師：颯田子育てサポートジャム

参加対象：子育てグループの会員、子育て中の方、子育て支援に興味のある方

定 員：80名(親子40組程度)※先着順に受付します。

募集期間：平成23年4月11日(月)~5月11日(水)

お問い合わせ・お申し込み先 嘉麻市社会福祉協議会 0948-42-0751

# かまボランティア 市民活動センター情報

2011年  
4月

## 古切手が福祉や医療の活動財源に

古切手が福祉や海外医療の財源に役立てられることをご存知ですか。

古切手(特に日本のもの)は、絵柄が美しいものが多いことから、外国人向けのバザーで販売したり、コレクターに買い取ってもらうことで換金され、福祉活動などの財源として活用されるのです。

今回は、その仕組みや流れをご紹介しますので、皆さんもぜひご協力ください。

①送られてきた封筒の切手を1cm程度余白を残して切り取ったものを集める。  
※封筒から外す必要はありません。

②集めた切手をかまボランティア・市民活動センターに持って行く。  
※数えたり、揃える必要はありません。



③センターに集まった切手を特定非営利活動法人誕生日ありがとう運動本部に郵送する。

④ボランティアの手によって、分類、整理され古切手セットが作られる。

⑤外国人向けのバザーなどで販売される。

⑥福祉活動の啓発(講座の開催、資料の作成など)資金に充てられる。

③センターに集まった切手を日本キリスト教海外医療協力会に郵送する。

④ボランティアの手によって、分類、整理され、箱に詰められる。

⑤国内のコレクターが買い取り、換金される。

⑥医療従事者を海外に派遣する資金に充てられる。

## ボランティア情報

### 運動会のサポート 福岡県立嘉穂特別支援学校

福岡県立嘉穂特別支援学校では、運動会のサポートをしていただける方を募集しています。

**日 時** 平成23年5月21日(土) 8時45分~13時

**場 所** 同校運動場(嘉麻市鴨生328-1)

**募集人数** 5名程度

**内 容** テント内での生徒の見守り、用具の準備、駐車場の案内

**申込締切** 4月28日(木) **準備品** タオル、帽子、水筒

**その他** 昼食は主催者で準備します。

### 自主学習のサポート 児童養護施設嘉麻学園

児童養護施設嘉麻学園では、小・中学生の自主学習をサポートしていただける方を募集しています。

**日 時** 月曜日~金曜日  
17時~20時の間で可能な時間(週1回程度)

**場 所** 嘉麻学園内(漆生2347-1)

**活動内容** 自主学習のサポート

**備 考** 見学を希望される方はご連絡下さい。

《お問い合わせ・お申し込み先》 かまボランティア・市民活動センター 電話 0948-42-0751

# 法人運営 INFORMATION

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり理事会を開催しました。

## 第34回理事会

《開催日》 平成23年3月17日(木)

【議案第84号】 臨時的任用職員就業規則の一部改正について

【議案第85号】 平成22年度第2次補正予算について

【議案第86号】 平成23年度事業計画及び収支予算について

【報告第23号】 人事異動について

## ふれあい千歳新聞

### たくさんの方に親しんでいただける施設を目指して

市民の皆様には、日頃から山田ふれあいハウス、碓井千歳会館をご利用いただき、ありがとうございます。  
両施設については、指定管理者としての指定が3月末で満了となり、今年度からの3年間、引き続いて、本会が管理運営を担わせていただくことになりました。

これからも、皆さんに親しんでいただける施設づくりを目指して、新たな気持ちで努力してまいりますので、より一層のご愛顧をお願い申し上げます。

今月は、両施設周辺で桜をはじめ、たくさんの花が見ごろを迎えます。お花見がてら、また散歩途中にぜひお立ち寄りください。

山田ふれあいハウス(上山田502-6) 碓井千歳会館(下臼井1050-19)

### 茶碗まくら



この商品は、中央がドーナツのように空洞になっていて、茶碗をはめ込み、固定することができ、握力が低下していたり、麻痺などがあつて、茶碗を持っていない方もスムーズに食事をとることが出来ます。左半身に麻痺があるAさんは、食事の時、茶碗を持つことができないため、滑ったり、ひっくり返ってしまうこともしばしばありました。家族の方は重たい茶碗を使うなど、工夫しましたが、なかなかうまくはいかなかったと言います。そのときに出会ったのが、茶碗まくらでした。これを使い始めてから、以前よりもスムーズに食べ物を口に運ぶことができるようになり、自分で食べようと意欲も出てきたそうです。

便利な介護用品紹介①

嘉麻市社会福祉協議会  
電話 0948-4210751

嘉麻市社会福祉協議会指定

## 葬祭場紹介

## いすや会館

嘉麻市牛隈1822 ☎(0948)57-4444

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定をお願いします」とお伝えください。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けることができます。



●24時間、承ります。  
●真心こめて、お手伝いさせていただきます。



嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、いすや会館を含め、市内に8カ所あります。

- セレモニーホールおおつか……☎52-1212
- かほ葬祭 あじさい会館……☎62-5566
- 善光会館 稲築会場……☎83-5000
- おかむら葬祭岡村会館……☎42-4420
- 飛鳥会館 南斎場……☎42-4241
- きど葬祭やまさ碓井斎場……☎62-4499
- ひさつね会館……☎52-0758



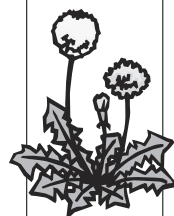
▲広々としたホール

▼遺族の方の控え室  
二間続きで大人数  
でも安心です



▲自販機が完備されたロビー

嘉麻市の住民の皆様から、  
ご寄附をいただきました。  
心より厚くお礼申し上げます。



寄附・香典返し

2月1日～2月28日受付分

【漆生南部】

親族 草津 美佐子 様  
故 草津 文二 様

【飯田】

親族 桑原 忍 様  
故 藤 春 一三 様

【山野第二】

親族 松田 尚子 様  
故 松田 シモ 様

【熊本】

親族 榑野 栄次 様  
故 榑野 一枝 様

【口春】

親族 中山 隆之 様  
故 中山 武夫 様

【枝坂】

親族 西坂 和子 様  
故 西坂 正治 様

【漆生本村】

親族 宮崎 潤子 様  
故 宮崎 ミチ子 様

親族 高橋 常夫 様  
故 高橋 シヅエ 様

【古河】

親族 塚原 京子 様  
故 塚原 輝明 様

【木城】

親族 岩崎 義孝 様  
故 岩崎 キクエ 様

【筑紫】

親族 中山 美奈 様  
故 中山 誉 様

【大橋】

親族 明石 フサエ 様  
故 明石 正 様

【熊ヶ畑第二】

親族 大里 清美 様  
故 大里 重文 様

【石ヶ崎】

親族 堺 成美 様  
故 堺 準 様

【上西郷】

親族 大谷 幸利 様  
故 大谷 キクエ 様

【下牛隈】

親族 相知 紅子 様  
故 相知 了介 様

【貞月】

親族 大屋 米子 様  
故 大屋 徳 様

【下益】

親族 實藤 和也 様  
故 實藤 展生 様

【上】

親族 粕井 良子 様  
故 粕井 茂 様

【芥田】

親族 溝口 一子 様  
故 溝口 明 様

親族 大野 容子 様  
故 大野 省二 様

【アルミ缶】

親族 山本 美知子 様  
故 那須野 妙子 様

【嘉穂百谷】

親族 藤原 美恵子 様  
故 藤原 新 様

【小野谷】

親族 小路 延幸 様  
故 小路 昌英 様

【桑野】

親族 梶原 重義 様  
故 梶原 春恵 様

【一般寄附】

嘉穂の名水愛好者一同 様

【子育てリユース】

山野第二 田中 恵子 様  
漆生中央 横山 貴代美 様

【平山】

平山 松隈 明美 様  
下牛隈 和田 友香 様  
遠賀郡 安藤 邦子 様

【東馬見】

中央 明石 睦則 様  
東馬見 匿 名 様

【平山】

平山 匿 名 様  
中央 明石 睦則 様

【牛隈北区】

牛隈北区 吉原久美子 様  
嘉穂つ子キッズ 様

【リングブル】

鴨生第二 鬼塚 多美子 様  
大橋 姉川 亮太 様

【西川】

西川 井上 真奈 様  
古河 甲斐 良子 様  
木城 栗原 伊織 様





- |        |          |
|--------|----------|
| 熊ヶ畑第一  | 廣瀬 祐太 様  |
| 熊ヶ畑第二  | 山本 ヨシ子 様 |
| 熊ヶ畑第二  | 樋口 蓮 様   |
| 熊ヶ畑第二  | 樋口 想 様   |
| 熊ヶ畑第二  | 樋口 陽樹 様  |
| 本町     | 匿名 名 様   |
| 本町     | 匿名 名 様   |
| 百々谷    | 匿名 名 様   |
| 下午隈    | 小西 一美 様  |
| 牛隈北区   | 吉原久美子 様  |
| 嘉麻市保護課 | 様        |
| 鎌田病院   | 様        |
- 【古切手】**
- |           |          |
|-----------|----------|
| 辻中籠       | 米原 太輔 様  |
| 石ヶ崎       | 渡邊 美千代 様 |
| 漆生郵便局     | 様        |
| 福岡銀行 稲築支店 | 様        |
- NTT退職者の会  
筑豊地域協議会  
パソコン教室一同 様

あなたの会費が、社協の地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入いただきました。  
(敬称を省略させていただきます)  
2月1日～2月28日受付分

**【個人会員】**

- 〔平第一〕鎌田和早  
〔中央〕渡辺進、渡辺智子  
〔西川〕花田勝美、松吉美和子、中村隆  
〔ゆうひが丘〕和田正  
〔木城〕小山寧子、小山一識、水之江哲実

- 〔三菱第一〕野見山幸代  
〔尾浦第一〕萩尾征男  
〔百々谷〕坂本崇栄  
〔五日町〕宮原恭子、宮原健次

- 〔桑野〕大里清子  
〔嘉穂郡桂川町〕藤中英数、藤中こずえ  
〔群馬県北群馬郡〕牛島清(十口)

**【団体会員】**

- 〔新山野〕7組(二口)、21組(二口)

**編集作業を振り返って**

平成22年度に、本会の臨時職員としてこの社協だより「えがお」の編集作業に係った3人に感想を伺いました。

**川邊 鮎美(写真左)**

取材した方の思いを文章で伝えるのはとても難しく、作文が苦手な私は、原稿の作成には悪戦苦闘する日々でした。しかし、取材を通してたくさんの方に出会うことができ、また助けられながら自分自身も勉強させていただきました。

**とみざと 豊見里 奈緒美(写真中央)**

今まで読む側でしたが、自分ができる立場になり改めて「モノづくり」の大変さを知りました。慣れない取材や、原稿書きに苦戦しましたが、出来上がった広報紙を見るとどれも愛着があるものばかりです。この一年間、とても良い経験ができました。ありがとうございました。

**すなわ 佐藤 直(写真右)**

初めて広報紙の編集に携わりましたが、こんなにも多くの人々が関わって一冊が出来るんだと思いました。大変でしたが、いろいろと楽しかったです。ありがとうございました。



**5月の総合相談**

法律相談は予約が必要ですので、お早めにお申し込みください。

**法律相談**

と き: 5月19日(木)  
13:00~16:00  
と ころ: 稲築住民センター

**心配ごと相談**

と き: 5月11日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター  
と き: 5月25日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター

嘉麻市社会福祉協議会 ☎0948-42-0751

ふるさととは「生の原点」

都会に憧れ、母に「三年たったら帰って来るからね」と高校を卒業し、家を出てから早いもので四十四年の歳月が流れました。縁があつて兵庫県の小野市に住んでいます。今ではすっかり関西訛りのオバタリアンになりました。



兵庫県小野市在住  
寺田佐和子さん(62歳)  
大隈町出身

年を重ねる毎に、ふる里を懐かしむ心、母を愛しむ気持ちが強くなつた気がします。離れてみて分かるふる里の良さ、また、新たな発見もあります。

ふる里はどんな処？とよく聞かれます。「城下町で人情味があつて自然がいっぱいの処よ！私は自然の懐の中で育つたんですよ」と自慢しています。

以前帰省した時に眺めた一夜城の話、美味しいお酒がある話等を付け加えます。私が生まれたのは戦後のベビーブームで同級生も大勢いました。神社でかくれんぼしたり、大川で水遊びしたり、堤防で転がったり暮れるまで外で遊び、男の子と相撲を取つても負けん気がかかつていく活発な女の子でした。

多感な中学生の頃は母に反抗もしました。部活に明け暮れた山田高校時代、夏休みに住み込みでアルバイトした事、どれもこれも今では楽しい思い出です。

私は父の味を知りません。母は女手ひとつで私達三姉妹を育ててくれました。末っ子の私は我儘を言つて困らせたり、甘えてばかりいました。有難い事に、母は九十六歳の今も健在です。しかし、何事にも辛抱強かつた母も寄る年波には勝てず、認知症で車椅子での入院生活です。幸いなことに姉夫婦が母を支えてくれています。感謝、感謝です。この年にもなつても親孝行が出来ない自分もどかし、恥ずかしい思いが募るばかりです。母の苦勞を思う時、目頭が熱くなり自然と涙が溢れ出ます。

自分自身を振り返り、自分を支えてくれる命の源は母の深い愛情ときょうだいの絆、友の変わらぬ友情、ふる里のいろいろな人達の支え、豊かな自然であつたと感じているこの頃です。

平成23年度も市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していきます

嘉麻市社会福祉協議会では、市民のみなさんとともに福祉のまちづくりを推進していくため、毎年度社協会員を募集させていただいているところです。

今年度も本会の会員を年間を通じて、募集させていただきますので、ぜひご加入いただき、福祉のまちづくりにご参加いただければ幸いです。

なお、今号から皆様からいただいた会費で実施している事業を一つずつご紹介していきます。

障がい児日中一時支援事業

この事業は、障がいのある子どもたちの放課後や長期休暇期間中の交流の場を提供するもので、旧はくるま工芸舎(稲築)と山田ふれあいハウスで実施しています。

現在、小学生から高校生までの子どもたちが利用しており、友達やボランティアさんと仲良く遊んだり、勉強したりと思ひ思ひの時間を過ごしています。



■会員の種別と金額 一般会員 1口 1,000円/年額 法人・団体会員 1口 3,000円/年額  
お問い合わせ先 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会 電話 0948-42-0751

この写真は、銭代坊の下町にあった三井山野炭鉱の共同風呂を写したものです。当時この住宅の近くに住んでいた山下三千子さんのお話によると、坑内作業を終えた炭鉱労働者をはじめ、多くの方がこの風呂を利用していました。

そのため、お湯が濁るのも早かつたそうで、子どもが生まれて間もないときには、「赤ちゃんを少しでもきれいなお湯に入れてあげたい」という思いで、一番湯を目指して通っていました。

同じように考えるお母さんは多く、その時間帯のお風呂は、赤ちゃん連れが集まっていたそうです。

そこでは、お母さん同士の会話が自然と生まれ、時には育児のアドバイスをしあうなど、母親のつながりをつくる場にもなっていました。特に他の地域から嫁いで、初めての育児に不安を抱える母親にとっては、心の拠り所となっていたようです。



炭鉱時代の懐かしい写真や思い出などを募集しています。嘉麻市社会福祉協議会までご連絡いただければ幸いです。(TEL 0948-42-0751)